

報道関係者各位

**環境配慮型の「LIMEX Sheet」、
サービス案内リーフレットとして東海道新幹線グリーン車全車両へ導入**
～ 優れた耐久性・耐水性により交換頻度を低減、乗務員の業務効率化やコスト削減に貢献 ～

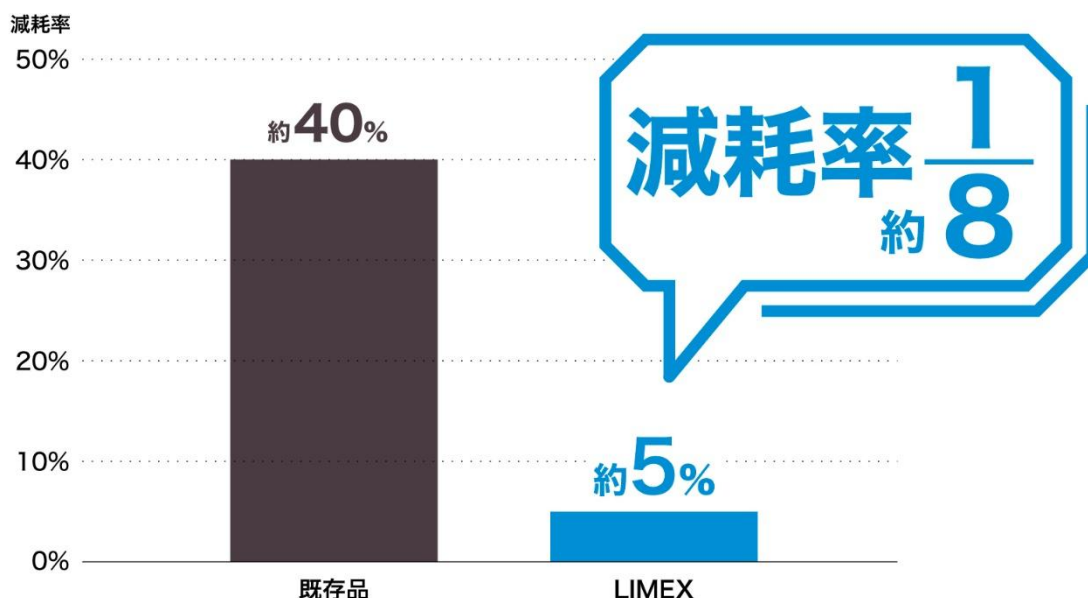
株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）は、東海旅客鉄道株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：丹羽俊介、以下 JR 東海）が運営する、東海道新幹線グリーン車で提供されるサービス案内リーフレットの素材として、従来のラミネート加工された紙に代わり、石灰石を原料とする「LIMEX Sheet」が採用されたことをお知らせします。本件は、東京都「グローバルイノベーションに挑戦するクラスター創成事業」の一つである「Global CityTech Bridge」の、2024 年度採択プロジェクトとして実施された実証実験を経て、正式採用に至ったものです。



■ 採用の背景

JR 東海は、新幹線車内における環境負荷低減を目指す取り組みの一環として、従来のラミネート加工された紙製リーフレットに代わる新素材を検討していました。その中で、2025 年 3 月より、10 編成の車両でラミネート加工が不要な LIMEX Sheet を使用する実証実験を実施しました。その結果、繰り返しの使用により消耗して交換が必要となったリーフレットの割合が、従来のラミネート加工された紙製リーフレットは、全数の約 40%であったのに対し、LIMEX Sheet を使用したリーフレットの場合は約 5%に留まりました(3 ヶ月経過時点)。LIMEX Sheet を使用することで、高い耐久性により長期間の使用が可能になる点、また、交換頻度の減少により、乗務員等の業務効率化にも繋がる点が評価され、全車両への採用に至りました。

2025年3月より実証導入し、3ヶ月经過時点での減耗率



LIMEX Sheet は紙と比較して、製造時の水利用量を約 94%削減でき*、原料に木材パルプを使用しないため、天然資源の保全に貢献できます。LIMEX Sheet を製造する自社工場（宮城県多賀城市）では、実質「100%再生可能エネルギー」「CO₂ 排出係数ゼロ」の電力を使用しており、電飾シート（コルトン）や園芸ラベル、タペストリーやPOP など様々な用途に対応した製品を拡充しています。

*LIMEX Sheet 生産時の水利用量は、TBM 東北 LIMEX 工場の実績値に基づいて計算しています。紙生産時の水利用量は、日本製紙連合会の「紙・板紙生産トン当たりの新水利用原単位の推移」を参照しています。推定に基づく概算値であり、保証値ではありません。

LIMEX Sheet が採用されたリーフレットは、2026 年 3 月より順次、東海道新幹線全編成のグリーン車にて使用される予定です。TBM は今後も JR 東海と連携し、旅客サービス・輸送で生じる環境負荷の低減に貢献すると同時に、LIMEX Sheet の普及を推進してまいります。

■ Global CityTech Bridge とは

“Global CityTech Bridge”は、CityTech（大都市関連テクノロジー）のイノベーション創出と社会実装を目指すものです。運営は CIC Institute と清水建設株式会社が共同で担い、Connected Places Catapult や社会実装パートナーとともに、スタートアップに対して、大企業とのマッチング、実証機会の提供、社会実装に対する経済的支援、海外市場展開支援、PR 機会の提供などを行います。今後、スマートシティ、モビリティ、エネルギー、脱炭素、資源循環、防災・レジリエンス等に関するソリューションを、課題先進都市である東京で実証・社会実装し、東京での実装例をもって海外展開を目指します。

Global CityTech Bridge の詳細情報はこちら：<https://jp.cic.com/tib-catapult/>



■ LIMEX Sheet とは

炭酸カルシウムなどの無機物を 50%以上（重量比）含む無機フィラー分散系の複合素材「LIMEX」を、シート状に加工した中間製品です。環境性能に加え、耐水性・耐久性にも優れています。既存の印刷・加工設備を活用して、電飾シートや屋外広告、園芸ラベルなど、印刷物から産業資材まで幅広く活用されています。その環境性能については、製品の原材料調達から生産、流通、使用、廃棄に至るまでの製品のライフサイクルにおける環境影響を科学的に分析するライフサイクルアセスメント（LCA）という手法を用いて算定しています。

・石油由来プラスチックの使用量や CO₂ 排出量を削減

石油由来の合成紙やラミネートフリーシートと比べ、石油由来プラスチックの使用量を削減し、CO₂ を含む温室効果ガスの排出を抑制します。また、紙と比較して水の使用量を 94%削減可能です*。

・優れた耐久性と耐水性

耐久性と耐水性に優れているため、屋外や水回りなど、様々な環境下で使用できます。

・価格安定性と価格競争力

安価で資源として豊富に存在する石灰石を原料に使用していることで、供給安定性と価格安定性が高いです。他の環境配慮型素材と比較しても高い価格競争力を有しています。

*LIMEX Sheet 生産時の水利用量は、TBM 東北 LIMEX 工場の実績値に基づいて計算しています。紙生産時の水利用量は、日本製紙連合会の「紙・板紙生産トン当たりの新水利用原単位の推移」を参照しています。推定に基づく概算値であり、保証値ではありません。



（関連サイト）「LIMEX Sheet」について：<https://tb-m.com/products/products-sheet/>

〔ご注文・お問い合わせ先〕

「LIMEX Sheet」の使用を検討されている方、また環境配慮の取組みや現行品の見直しを検討されている方は、お問い合わせフォーム（<https://tb-m.com/contact/>）よりご連絡ください。

■ 株式会社 TBM

代表者：山崎 敦義

所在地：東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立：2011 年 8 月

資本金：1 億円（資本準備金含み、120 億 3546 万円 / 2024 年 12 月時点）

事業内容：環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL：<https://tb-m.com/>

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は当社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 TBM コミュニケーション本部 広報・マーケティング部

担当：木下

マテリアルイノベーション事業本部 プロダクトソリューションセールス部 担当：長田

メールアドレス：pr@tb-m.com お問い合わせフォーム：<https://tb-m.com/contact/>